

大阪経済記者クラブ会員各位

(同時資料提供=大阪科学・大学記者クラブ、大阪市政記者クラブ)

関目商店街活性化イベント 「小さな商店街から大きな感謝を～関目七夕風鈴レター～」

■問合せ先：大阪商工会議所 東支部

横山武史 TEL：06-6358-6111

関西大学政策創造学部 深井麗雄ゼミ

上村彩由里 TEL：090-5655-7372

■ 要旨

大阪商工会議所東支部は、7月5日(土)と6日(日)に、関目商店街振興組合(大阪市城東区)、関西大学政策創造学部深井麗雄ゼミ、城東区役所とともに、地元の小学生(関目小学校、関目東小学校の1～3年生)を対象とした地域活性化事業「小さな商店街から大きな感謝を～関目七夕風鈴レター～」を実施します。風鈴を用いたイベントを実施するのは、今年で4回目です。

参加者は、小学校を通じて募ります。参加者の小学生には風鈴の模様付けと短冊を作成してもらうほか、保護者・兄弟には七夕の笹に付ける短冊を書いてもらいます。いずれの短冊にも、「感謝」「願い事」「秘密事」のうちから、1つを選んで書いてもらいます。完成した風鈴は、7月18日(金)の終業式までの約2週間、商店街に装飾します。終業式の日、小学生に風鈴を返却し、その後は各家庭で飾ってもらいます。また、小学生が作った風鈴の中から上位5位を選び、表彰状とサインペンセットを贈呈し、後日、関西大学学生が作成する新聞「関目の目」に掲載します。

風鈴に手紙の要素を組み合わせたイベントは全国的に先例がなく、関目商店街の名物の1つにしていきたいと考えています。

■ 実施概要

日 時：イベント実施日 平成26年7月5日(土)、6日(日) / 13:00～17:00

風鈴返却日 平成26年7月18日(金) / 12:00～16:00

場 所：関目商店街アーケード内

参加者：関目小学校、関目東小学校の1～3年生

■ 特徴

- ① 風情ある風鈴を子供達に身近に感じてもらえること。
- ② 短冊に願いを書く事で、親子のコミュニケーションのきっかけ作りになること。
- ③ 風鈴を使用した企画であることから参加者に季節感を感じてもらえること。
- ④ 参加した小学生、保護者、商店街の店主にインタビューを行い、その内容や風鈴(上位5位まで)を記載した新聞「関目の目」を後日発行し、各家庭や商店街周辺に配布すること。

■ 企画・運営

関目商店街の役員、これまで商店街活性化を研究してきた関西大学政策創造学部の学生が中心

■ 参考

①関目商店街振興組合とは

京阪電鉄関目駅の南に伸びる、下町に情緒あふれる雰囲気の魅力の商店街です。商店街には約30の店舗が連なっています。

②関西大学政策創造学部の学生が関目商店街に関与している理由

同学部では、政策立案や町づくり政策を研究しており、実際に社会貢献することが目標です。商店街活性化を研究するチームは、平成23年から関目商店街に注目して活動しています。

以上